

PEARL NANO

コンパクトな 配信機器 / レコーダー



連携可能





Pearl Nano™ コンパクトかつ多用途のハードウェアエンコーダー

Pearl Nano は、コンパクトさと機能性のバランスのよい製品です。映像の取り込み、エンコーディング、HDMI パススルー、録画など、洗練された設計で堅牢な機能が搭載されています。



用途に合わせて調整

HDMI や SDI 映像ソース、XLR / RCA / USB 音声を直接接続できるため、手軽にセットアップできます。また、Power over Ethernet Plus (PoE+) 給電にも対応しています。映像ソースを遅延なく外部モニターに表示したい場合には、Nano の HDMI パススルーを利用できます。



柔軟な録画とストレージ

Nano のストレージを利用して、ファイルを簡単に録画、転送、バックアップできます。

SD カード

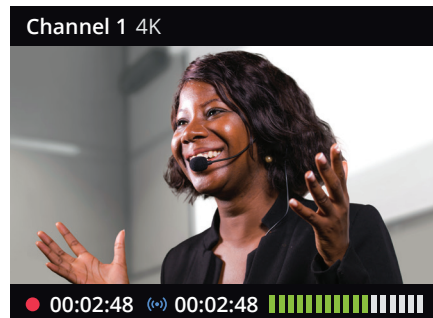
デバイスの前面に、ストレージに便利な SD カード スロットがあります。

SSD ドライブ

ローカルストレージを増やしたい場合は、M.2 SATA SSD を Nano の拡張ベイに追加できます。

簡単なファイル転送

Nano には、録画したファイルを USB ドライブ、ローカルサーバー、ネットワーク上のストレージデバイスに自動転送する機能があります。

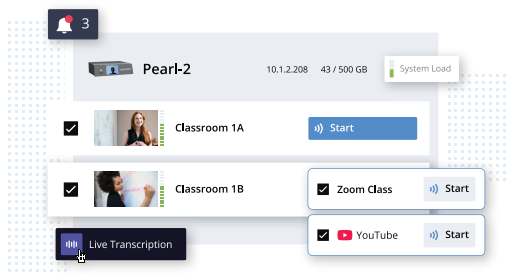


コンパクトなパッケージに本格的なパワー

4K 対応の配信および録画機能で、魅力的な映像コンテンツを作成できます (オプションのアドオン機能が必要です)。非常に効率のよい H.265/HEVC エンコーディングを使用すれば、品質に妥協することなく、映像ファイルのサイズと帯域幅を H.264/AVC の半分にできます。

簡単操作の主要機能

基本設定、配信や録画の制御といった主要機能には、Nano の前面パネルから素早くアクセスできます。ライブ配信の間は、本体内蔵のスクリーンでオーディオレベルや映像を一目で確認でき、安心です。

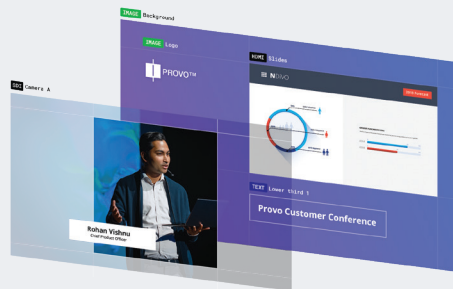


クラウドベースの設定およびモニタリング

Epiphan Cloud を使用すると、複数の Pearl Nano や他の Epiphan ハードウェアを使用する場合でも、構成やモニタリングを合理化できます。操作ステータス、システム負荷、ユニット温度、ストレージの空き容量、全般的なヘルスステータスといったデバイスの重要な統計情報に一元的にアクセスできます。

ワンランク上の映像へ

Nano の強力なカスタムレイアウトデザイナーで、コンテンツを美しくレイアウトできます。シンプルなピクチャーインピクチャーから、ダイナミックな背景やカスタムグラフィックスを使った目を見張るような合成まで、イベントにぴったりのレイアウトを作成できます。



SRT コントリビューション (遠隔地との映像伝送) に最適

コンパクトで軽量な Pearl Nano は、Haivision 社のオープンソースプロトコル Secure Reliable Transport (SRT) に対応しており、安全、高品質、低遅延のストリーミングをすべてのネットワークで実現します。

CMS ワークフローを強化

Panopto、Kaltura、YuJa と密に統合され、予定の時刻に、配信や録画を自動的に開始 / 停止できます。イベント後には、Pearl Nano が任意のプラットフォームに録画を転送してくれる機能を使えば、さらに効率的です。



コンパクトに収められた、豊富な機能



モニタリング / 設定用スクリーン

基本設定 / 制御および映像確認には
前面パネルを使用



HDMI パススルー

映像ソースを外部モニターに遅延なく
表示



4K 配信 / 録画

オプションのアドオン機能でデバイスを
アップグレード(通常は HD まで)



H.265/HEVC 映像圧縮

ファイルサイズと帯域幅を半分に低減



カスタムレイアウト作成

レイアウトをカスタマイズして、コンテ
ツを魅力的に



SRT エンコーディング / デコーディング

SRT で配信、またはコンパクトな SRT
コントリビューション用エンコーダーとし
て使用



HDMI および SDI 映像入力

HDMI および / または SDI 映像ソー
スを Nano に直接接続



XLR、RCA、USB の音声入力

ラインレベル XLR でプロ仕様の
オーディオ機器を接続



主要機能

- 基本設定 / 制御および映像確認が可能な前面パネル
- HDMI および SDI 映像入力
- 4K での配信と録画 (アドオン機能を使用)
- ラインレベル XLR、RCA、USB による音声入力
- HDMI によるプログラム出力およびパススルー (遅延なしのコンテンツ表示)
- カスタムレイアウトで映像コンテンツをカスタマイズ
- 直感的なブラウザベースの UI およびローカルコンソール
- SRT、HLS、MPEG-DASH、RTMP、RTMPS 配信プロトコルに対応
- H.265/HEVC 映像圧縮
- Epiphan Cloud を介したクラウドベースの構成と制御
- Kaltura、Panopto、Yuja との包括的な統合
- Power over Ethernet Plus (PoE+) および DC 電源
- SD カードに録画を直接保存 (カードは別途購入)
- M.2 SATA SSD 用拡張ベイ (SSD は別途購入)
- USB ドライブまたはネットワーク上のサーバーに録画を自動転送
- 802.1x ネットワークアクセスコントロール
- LDAP (Lightweight Directory Access Protocol)
- SSL (Secure Sockets Layer)
- Crestron AV システムとの統合



映像入力	コネクタ:	HDMI™ × 1, 12G SDI × 1
	ネットワーク入力:	SRT および RTSP
音声入力	コネクタ:	XLR ラインレベル (ステレオ × 1 またはモノ × 2) × 2, USB × 1, SDI × 1, HDMI × 1, RCA × 1
	音声ゲインコントロール:	0 dB ~ +30 dB
映像出力	HDMI パススルー × 1, HDMI プログラム出力 × 1	
映像エンコーディング	コーデック:	H.264/AVC, H.265/HEVC
	色解像度:	4:2:0
	解像度:	最大 1920 × 1200 までユーザーが選択可能。 4K へのアップグレードは有償
配信プロトコル	RTMP/RTMPS, SRT, HLS, MPEG-DASH, RTSP, MPEG-TS, UPnP	
プログラムのエンコーディング	1080p, 60 fps のプログラム × 1 (最大 2 つのフル HD ソース)、4K, 30 fps のプログラム × 1 (最大 2 つの 4K ソース)	
音声エンコーディング	MP3, PCM, AAC (サンプリング周波数 16 ~ 48 kHz、最大ビットレート 320 kbps)	
ネットワーク	10/100/1000 Ethernet ポート (RJ45) × 1 802.1x のネットワークセキュリティおよび証明書管理	
ストレージ	SD カード:	最大 512 GB EXT4
	内部ストレージ:	SATA M.2 2280 SSD (M Key コネクタ)
	ローカル USB:	USB 3.0 ポート経由 (1 ポート) で自動または手動コピー
	ネットワークストレージ:	FTP, SFTP, SCP, RSYNC, CIFS, AWS, WebDav サーバー
録画形式	AVI, MP4, MOV, MPEG-TS	
コントロール	ブラウザベースの Admin パネル, 前面パネルとコントロールキー, リモートログイン, HTTP, RS-232 API	
寸法 (W × D × H)	8 1/8" × 5 7/8" × 15/8" (206 mm × 149 mm × 41 mm), 2 lbs (907 g)	

商品名およびロゴは、Epiphan Systems Inc の商品名または商標です。その他すべての会社名、製品名、ロゴは、地域のそれぞれの所有者の商標または登録商標です。本書に記載されている製品に関する説明および仕様は、予告なく変更される場合があります。



お問い合わせはこちら

■正規ディストリビューター

M&E アスク・エムイ
Pro Video solution by ASK Corp.

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21
山脇ビル 7F 株式会社アスク M&E 事業部